高富小学校 学校だより



0号台 多的态面复现的强人导致

仲间の笑顔を創った「なかよしウオークラリー」大成功!

5月に入り、子どもたちのなかよし班(1~6 年による異年齢集団)の活動がスタートしました。 今年度は、顔合わせ後に地域を巡り、地域で遊ぶ 「なかよしウオークラリー」を実施しました。

この初めての試みに6年生は事前に6つのコー ス(高富中央公民館・石田川公園・須佐之男神社・ 鏡岩公園・七社神社・共和町いこい広場)をなか よし班ごとで歩き、「危険なところはないか」「ど 【手をつないで目的地に向かう様子】



んな遊びができるだろう」と当日を描き、入念に準備をしました。私も一緒に歩くと、コースを 間違えないように曲がり角を写真に撮り、1年生を中心にした遊びを工夫する6年生の姿に、リ ーダーとなって仲間のことを考える頼もしさを感じました。

5月9日(金)「なかよしウオークラリー」当日は、なかよし班の12グループが、それぞれの 教室で自己紹介をし、6年生がめあてを伝えた後、学校を出発しました。いつも通っている通学 路も、この日はなかよし班の仲間としっかり手をつなぎ、目的地へ向かう道中です。「車が来るか ら線の中を歩こうね」「ここから狭いから気を付けて」と下見をしたからこそ、気付ける声かけが できる6年生でした。そして、目的地ではどの班もみんなで元気いっぱい遊びました。



【須佐之男神社で遊んでいる様子】

おにごっこ、ころがしドッジ、だるまさんがころ んだ等々、子どもたちの元気な声が響き渡り、一 瞬にしてなかよし班の仲間の距離が縮まって、笑 顔がいっぱいの時間になりました。仲良くなった 仲間との帰り道は、あっという間だったようです。

班の振り返りでは、「楽しかった」「もっと遊び たかった」「また行きたい」との言葉があり、ウオ ークラリー大成功!が窺えました。

6年生は振り返りの中では、「みんなが喜んでく

れて嬉しかった」「安全に気を付けることができた」「班の仲間がやりたい遊びを工夫したい」等、 仲間のことを第一に考える視点が生まれていました。6年生がリーダーとして、「仲間を大切にす る心」で考えた活動が仲間の笑顔を創りました。初めて顔を合わせた仲間が、活動を通して安心 感を育んだのです。この安心感は、「手をつないで目的地に行けたこと」「安全を気遣う言葉がけ があったこと」「みんなでたくさん遊べるように工夫したこと」から生まれたものでしょう。

この日、賑やかな声が地域に響きました。私はこうした活動を通して子どもたちが仲間意識を 高めるだけでなく、自分たちの住む地域を知り、地域の魅力を実感していくことを願っています。 そして、これからの教育活動の中で地域の皆様との接点をたくさん創っていきたいと思っており ます。どうぞよろしくお願いいたします。 (校長 奥田 宣子)

6月の行事予定		
1	日	
2	月	読み聞かせ 租税教室 通学班反省会
3	火	眼科検診 3年校外学習
4	水	
5	木	クラブ③ スタディハビット④
		プール開き 5年森と川の学校①
6	金	5年森と川の学校②
7	土	
8	日	
9	月	4年校外学習
1 0	火	
1 1	水	なかよし班活動③
		家庭学習ウィーク~17日
1 2	木	委員会④ スタディハビット⑤
1 3	金	授業参観(含地区懇談会)尿検査③
1 4	土	
1 5	日	
1 6	月	
1 7	火	児童集会 民生委員さんと語る会
1 8	水	
1 9	木	市教科研
2 0	金	
2 1	土	
2 2	日	
2 3	月	
2 4	火	5年森と川の学校 4年環境教育
2 5	水	なかよし班活動④
2 6	木	クラブ④ スタディハビット⑥
2 7	金	
2 8	土	
2 9	日	
3 0	月	思いやりウィーク~7/4
7月の主な行事予定		
4	金	大掃除
7	月	個人懇談~10日
1 8	金	1 学期終業式
2 6	土	青少年育成「中学生のつどい」

気温が高くなってきます。汗ふきタオルや水 分の準備等、熱中症対策としての対応も合わせ てよろしくお願いします。

学んでいます!



【5月2日】

週1の朝活動でNIEぐんぐんタイムを 始めました。新聞を通して記事を読み、視 写をし、感想を書き、交流していきます。 事実をもとに考える力を付けていきます。



【5月16日】

交通安全教室では、通学班で改めて交通 ルールを学びました。そして、自分に合っ た自転車や正しい自転車の乗り方、ヘルメ ットの大切さについて山県警察署の方から 教えていただきました。

ご家庭でも自転車の大きさやヘルメット のあごひもの確認をお願いします。

お知らせ

- ○「水泳指導」が始まります。規則正しい 生活をもとに実施していきたいと思いま す。持ち物の準備をお願いします。
- ○「支援ボランティア」へのご協力をあり がとうございます。活動に応じて連絡し ます。よろしくお願いします。
- ○スクールカウンセラーによる教育相談を 希望される方はご連絡ください。